

(7)実用化、商品化、起業化状況

(様式6)

実用化されたもの

技術的には商品化するまでに至っているが、販売等何らかの課題があるため、市販まで至っていないものを記載すること。

製品（技術）概要：病院の病理検査ホルマリン含有排水の分解・殺菌処理装置
もともになった研究シーズ：電子移動触媒ポリアニリンを活性酸素発生技術
研究者（所属、役職）：森田 健一（有限会社オキシド） 斉藤 潔（桐蔭横浜大学）
もともになったR S P活動：平成13年度育成試験課題への採択
特許：有 「活性酸素発生剤およびそれを用いた活性酸素発生方法・特願平07-338347・1995.12.26」
ほか。どれもR S P事業が直接寄与して出願したものではない
参加研究機関：桐蔭横浜大学、有限会社オキシド、株式会社常光
企業：株式会社常光

製品（技術）概要：電気浸透流ポンプを組み込んだバイオチップ
もともになった研究シーズ：電気泳動法を利用したカセットテープサイズのポンプ
研究者（所属、役職）：中里 賢一（北里大学）
もともになったR S P活動：平成13年度育成試験課題への採択
特許：無
参加研究機関：北里大学
企業：(株)神和

製品（技術）概要：商品名「食べごろ判定シート」モニター販売中。 外見からはわかりにくい果物の傷み始めが包んだシートの色でわかる
もともになった研究シーズ：ナノ構造制御交互積層法を用いた超高比表面積材料の開発
研究者（所属、役職）：白鳥 世明
もともになったR S P活動：平成14年度育成試験課題への採択
特許：無
参加研究機関：慶應義塾大学
企業：(株)SNT、(株)プロ農夢花巻

製品（技術）概要：麻痺患者用歩行補助システム
もともになった研究シーズ：機能的電気刺激による片麻痺患者の歩行再建
研究者（所属、役職）：富田 豊（慶應義塾大学）
もともになったR S P活動：平成14年度育成試験課題への採択
特許：有 「運動補助装置・特願2001-137371・2001.5.8」
参加研究機関：慶應義塾大学
企業：橋本電子工業(株)

②商品化されたもの

実際に市販まで至っているものを記載すること。

商品名：歯周病判定装置「モチベーション」
商品概要：歯周病患者呼気の複合センシングによる歯周病進行度の判定装置。 1台95万円、平成17年度発売（現在ホームページ・TV等メディアによる宣伝活動中）
もともなった研究シーズ：呼気中の臭気成分複合センシングによる歯周病進行度の診断
研究者（所属、役職）：小泉淳一（横浜国立大学、教授）
もともなったRSP活動：平成14年度育成試験
特許：有／無 「口腔予備検診システム、口腔予備検診方法、記録媒体、プログラム・特願2001-360457・2001.11.27」ほか RSP事業が直接寄与して出願したものではない
参加研究機関：横浜国立大学
企業：株式会社センス・イット・スマート
販売実績：なし

商品名：ホルムアルデヒド比色計セット
商品概要：拡散スクラバー法を用いた有害ガスの簡易モニタリング装置。 1セット20万円、平成14年度からカタログ配布による宣伝活動中
もともなった研究シーズ：拡散スクラバー法を用いた空気洗浄技術と計測技術の開発
研究者（所属、役職）：田中茂（慶應義塾大学、教授）
もともなったRSP活動：平成13年度育成試験
特許：有 「気体検知方法及び気体検知装置・特願2002-102432・2002.4.4」（RSP57P05）
参加研究機関：慶應義塾大学
企業：株式会社ガステック
販売実績：なし

商品名：低濃度測定用アンモニアガスセンサ
商品概要：単体でも使用でき、パソコンと接続でのモニタリングもできる、悪臭センシング装置。 1台50万円
もともなった研究シーズ：ナノ構造制御交互積層法を用いた超高比表面積材料の開発
研究者（所属、役職）：白鳥世明（慶應義塾大学、助教授）
もともなったRSP活動：平成13年度育成試験
特許：有（実用新案） 「ガスセンサ・実願2002-7637・2002.12.2」 RSP事業が直接寄与して出願したものではない
参加研究機関：慶應義塾大学、株式会社SNT
企業：株式会社SNT
販売実績：東京メトロの公衆トイレ清掃管理用に試験導入

商品名： 介護システム
商品概要： ベッドにセンサを配置し、センターで管理するシステム。排泄を感知し速やかに介護者に通知することができるので、高効率で質のよい介護が実現される。 価格は、配置するセンサの台数により異なる
もとなった研究シーズ：ナノ構造制御交互積層法を用いた超高比表面積材料の開発
研究者（所属、役職）： 白鳥世明（慶応義塾大学、助教授）
もとなったRSP活動：平成13年度育成試験
特許：有（実用新案） 「ガスセンサ・実願2002-7637・2002.12.2」 RSP事業が直接寄与して出願したものではない
参加研究機関： 慶応義塾大学、株式会社SNT
企業： 株式会社SNT
販売実績： 2つの介護施設で一部導入中

商品名： 口臭測定用センサ
商品概要： 現行の口臭評価は、ガスクロマトグラフィーによる高価な計測評価か、医師の主観的なものしかなく、患者と認識の違いによるトラブルが発生していた。これを解決するための、メチルメルカプタンを測定する医用高感度口臭センサ。 1台50万円
もとなった研究シーズ：ナノ構造制御交互積層法を用いた超高比表面積材料の開発
研究者（所属、役職）： 白鳥世明（慶応義塾大学、助教授）
もとなったRSP活動：平成13年度育成試験
特許：有 「ガスセンサ・特願2002-250627・2002.8.29」 RSP事業が直接寄与して出願したものではない
参加研究機関： 慶応義塾大学
企業： 株式会社SNT
販売実績（販売個数、売上金額等）：なし

商品名： NANOWAVE MTS4
商品概要： 工作実習・研究開発用の超小型精密CNC旋盤 1台550万円、平成17年1月発売
もとなった研究シーズ：生産機械のマイクロ化に関する研究
研究者（所属、役職）： 北原時雄（湘南工科大学、教授）
もとなったRSP活動：平成13年度育成試験
特許：無
参加研究機関： 湘南工科大学、株式会社ナノ
企業： 株式会社ナノ
販売実績（販売個数、売上金額等）：大学、理研等へ4台の販売実績有

商品名：NANOWAVE MTS 5、NANOWAVE MTS 5
商品概要： A3サイズのCNCマシニングセンタ。 MTS 5は、分解能0.1 μ m、3軸の保証精度3 μ m MTS 6は、分解能1 μ m、3軸の保証精度10 μ m 平成17年3月発売
もともなった研究シーズ：
研究者（所属、役職）： 北原時雄（湘南工科大学教授）、三井公之（慶應義塾大学教授）
もともなったRSP活動：平成13年度、15年度、16年度育成試験
特許：有 「工具自動交換装置、工具交換方法及びそれを利用した工作機械・特願2005-70862・2005.3.14」（パイドール適用）
参加研究機関： 湘南工科大学、慶應義塾大学、株式会社ナノ
企業：株式会社ナノ
販売実績：販売実績なし

商品名：リアルタイム3次元観察装置、リアルタイム3次元観察システム
商品概要： 高速テレビカメラで取得した4ミリ秒ごとの画像8枚で1つの3次元画像を構成し、この3次元画像を連続表示することにより、リアルタイム3次元立体動画画像を映し出すことのできる共焦点顕微鏡システム。 装置1台960万円～ システム1セット3600万円～
もともなった研究シーズ：リアルタイム4次元（XYZt）立体動画画像観察システムの開発
研究者（所属、役職）： 石田英之（東海大学医学部）
もともなったRSP活動：平成14年度育成試験
特許：有 「共焦点顕微鏡装置・特願2002-351577・2002.12.3」（RSP57P10） 「Confocal microscope Apparatus・20050001157・2005.1.6」（RSP57P10US）
参加研究機関： 東海大学
企業： イメージワークス株式会社
販売実績： なし

③起業化されたもの（ベンチャー企業等）
実際に会社設立まで至っているものを記載すること。

企業名： 株式会社マックスフォース
企業概要： 環境対応型高性能エンジンの設計・開発
もともなった研究シーズ： 環境対応型超低燃費高出力エンジンシステムの研究
研究者： 林義正（東海大学教授）
もともなったRSP活動： 平成13年度育成試験
特許： 有 「低燃費火花点火エンジン・特願2000-265126・2000.9.1」ほか RSP事業が直接寄与して出願したものではない
参加研究機関： 東海大学
販売実績（販売個数、売上金額等）： 大手自動車メーカーにおいて採用。 平成16年春に廃業した。

企業名： 有限会社オキシド
企業概要： 電子移動触媒ポリアニリンを用いる活性酸素発生技術のライセンス事業
もともなった研究シーズ： 電子移動触媒を用いる活性酸素発生技術
研究者： 森田健一（有限会社オキシド社長）、斉藤潔（桐蔭横浜大学助教授）
もともなったR S P活動： 森田氏と共に研究を行っていた斉藤潔助教授に平成14年度育成試験を委託した。
特許：有 「活性酸素発生剤およびそれを用いた活性酸素発生方法・平07-338347・1995.12.26」ほか どれもR S P事業が直接寄与して出願したものではない
参加研究機関： 桐蔭横浜大学
販売実績（販売個数、売上金額等）：なし

企業名：株式会社センス・イット・スマート
企業概要： 横浜国立大学発ベンチャーで、呼気による歯周病の進行度検出技術と、音声による疲労度合検出技術の2つを柱にしている。 資本金1,200万円、平成13年11月設立。
もともなった研究シーズ： 呼気複合センシングによる歯周病診断システムの開発
研究者： 小泉淳一（横浜国立大学教授）
もともなったR S P活動： 平成13年度育成試験、他事業への橋渡し
特許：有 「口腔予備検診システム、口腔予備検診方法、記録媒体、プログラム・特願2001-360457・2001.11.27」ほか R S P事業が直接寄与して出願したものではない
参加研究機関：
販売実績（販売個数、売上金額等）：なし

企業名： 株式会社SNT
企業概要： ナノテクノロジーに関する白鳥研究室の研究を産業界で実用化するため、共同研究のほか自社での製品開発・販売を行っている。
もともなった研究シーズ： ナノ構造制御交互積層法を用いた超高比表面積材料の開発
研究者： 白鳥世明（慶応義塾大学、助教授）
もともなったR S P活動： 平成14年度育成試験
特許：有 「ガスセンサ・実願2002-7637・2002.12.2」 R S P事業が直接寄与して出願したものではない
参加研究機関：
販売実績（販売個数、売上金額等）：なし

企業名： 株式会社STAC
企業概要：「快適環境創造」をテーマにした有害ガスの計測と除去に関する研究開発、環境コンサルティングの事業 資本金1,000万円、平成17年4月1日設立
もともなった研究シーズ： 拡散スクラバーによる有害ガスの除去と計測技術
研究者： 田中茂（慶應義塾大学教授）
もともなったRSP活動： 平成14年度育成試験
特許：有 「測定対象ガスの測定方法、測定装置及び拡散スクラバー・2002-264358・2002.9.10」 (RSP57P08) ほか
参加研究機関： 慶應義塾大学、東京ダイレック株式会社
販売実績（販売個数、売上金額等）：なし

企業名： 有限会社関東学院大学表面工学研究所
企業概要： 関東学院大学と関東化成工業㈱との共同出資で、産学連携の具現化としての位置づけ。社長は学長。表面処理技術に関する共同研究、ライセンス、人材育成などを行う。 資本金600万円、平成14年7月設立
もともなった研究シーズ： 無電解ニッケル合金めっきによるナノメートルオーダーのバリアメタルの形成
研究者： 田中茂（慶應義塾大学教授）
もともなったRSP活動： 平成13年度育成試験、他事業への橋渡し
特許：有 「無電解ニッケルめっき浴およびこれを用いる高純度ニッケル針状被膜の形成方法・特願平11-139648・1999.5.20」ほか どれもRSP事業が直接寄与して出願したものではない
参加研究機関： 関東学院大学
販売実績（販売個数、売上金額等）：未公開

企業名： イメージワークス株式会社
企業概要： リアルタイム3次元観察装置とシステムの販売 資本金50万円（確認株式会社）、平成15年1月設立。
もともなった研究シーズ：リアルタイム4次元（XYZt）立体動画像観察システムの開発
研究者：石田英之（東海大学助教授）
もともなったRSP活動： 平成14年度育成試験
特許：有 「共焦点顕微鏡装置・特願2002-351577・2002.12.3」(RSP57P10) 「Confocal microscope Apparatus・20050001157・2005.1.6」(RSP57P10US)
参加研究機関： 東海大学医学部
販売実績（販売個数、売上金額等）：なし